

## 指定管理業務総合評価票




施設名	箱浦ビジターハウス
指定管理者名	特定非営利活動法人まちづくり推進隊詫間
施設所管課	総務部管財課
調査日	令和3年5月25日(火): 10時30分～11時00分

評価項目		評価基準	自己評価	所管評価
1 実施体制	施設管理	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	B	B
	人員体制	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	B	B
		スタッフのシフトは適正であるか	B	B
		事業計画書に則した内容・頻度で教育・研修を実施したか	C	B
	利用料金	利用者からの料金徴収や現金管理等が適切に実施されているか	B	B
	外部委託	外部委託の内容は、事前に市の承認を受けており、適切か	B	B
		外部委託事業者に対して協定書等を遵守させているか	B	B
	記録管理	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	B	B
		点検、修繕等の履歴を適切に整備・保管しているか	B	B
	報告書提出	協定書等で定められた事業計画書・報告書等は提出しているか	B	B
	連絡調整	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか	B	A
	危機管理	危機管理に関するマニュアルが整備され、定期的に訓練等をおこなっているか	B	B
		避難経路は適切に確保されているか	B	B
		事故、災害等の緊急時の連絡体制が確立されているか	B	B
	個人情報保護	個人情報等の管理は適切か	B	B
		個人情報保護に関する規定が整備されているか	B	B
		情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	B	B
情報公開	情報公開に関する規定が整備されているか	B	B	
	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	B	B	
【1 総括】	実施体制に関する評価(標準19項目・本施設 19 項目)	B	B	
指定管理者の自己評価	協定書、仕様書に基づき業務を行い、地域に根差した施設として地域住民から受け入れられている。 危機管理については、指定管理者・施設管理者をはじめ利用者の児童の参加による防火避難訓練を実施、より一層の安全管理に備えた。また、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、換気を行い、除菌剤等を設置し、使用者名簿の作成管理を強化し、施設での安心安全、健康に留意し業務を遂行している。			
施設所管課の評価	地域のコミュニティ施設として、地元自治会に管理を委託することにより、拠点施設としての利用向上に成果を上げている。 連絡調整については、常に市と連絡を取り合う体制を整えている。 昨年度、C評価とした危機管理及び情報公開の項目について改善が見られた点は評価したい。			
2 サービス等の内容や水準	利用者対応	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	A	A
		言葉遣い、態度、服装等の接遇は適切であるか	B	B
	利用案内	ホームページ、パンフレット等は見やすく、適宜更新されているか	B	B
		利用方法をわかりやすく説明できる仕組みが構築されているか	B	B
	利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	C	B
		利用促進に向け、積極的に取り組んでいるか	B	B
	事業の実施	事業計画書に則し、指定事業を実施しているか	B	B
		施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	B	B
		各事業の参加者数は、計画どおりであるか	B	B
		参加促進への取組みを積極的に実施しているか	B	B
環境への配慮	省エネルギー、省資源等環境への配慮がなされているか	B	B	
苦情等の対応	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	B	B	
利用者への調	利用者満足度調査を実施し、その結果は妥当であるか	B	B	

	査	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	B	B
	維持管理	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	B	B
		仕様書等に従い、施設、設備の点検・管理を適切に行っているか	B	B
		備品台帳により記録が適切に保管されているか	B	B
		市と指定管理者の備品が明確に区別されているか	B	B
		必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	B	B
【2 総括】	サービス等の内容や水準に関する評価（標準19項目・本施設 19 項目）	B	B	
指定管理者の自己評価	<p>コロナ禍にあり、様々な事業活動が制限せざる負えなく、施設利用者増加が難しい。また、地域の憩いの場としての活用が地域住民に定着していたが、閉館、自粛を余儀なくされ、コミュニティ活動の拠点として生かしきれていない。</p> <p>館内にご意見箱を設置し、施設管理やサービスの向上に対応出来るようにしている。実際に、意見に対しての対応が迅速に進められた。また、利用中止、自粛中を利用して館内の修繕、補修等に努めた。</p>			
施設所管課の評価	<p>コロナ禍で種々難しい状況の中、幅広い年代層に施設を利用してもらえよう、地域に適した特色ある活動を行っている。特に、昨年度C評価とした項目に改善が見られる点は評価する。</p>			
3 収支等	経理事務	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	B	B
		専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	B	B
	予算執行	収支計算書に則し、適正に予算を執行しているか	B	B
	経費節減	計画どおりの経費節減の取組み、またはその他の取組を実施し、その効果があったか	B	B
	収支状況	事業収支は妥当であるか	B	B
	【3 総括】	収支等に関する評価（標準5項目・本施設 5 項目）	B	B
	指定管理者の自己評価	<p>経費利用については事務局内で情報共有し、適切に経理処理を行っている。コロナ禍において、中止になった事業がありながらも、開催された事業活動により収入を得られることが出来た。</p>		
施設所管課の評価	<p>帳簿関係や報告書類等の保管についても適正に処理されている。</p> <p>地域のコミュニティ施設としての特性でもあるが、収入を増やすことが困難ながらも、施設利用者増加に努力していることが伺える。</p>			
【4 総合評価】	1～3の項目の総括による総合評価	B	B	
5 （提案・成果・課題等）	指定管理者	<p>地域に根差した施設として、地域住民の利用が多いが、地形を生かした事業を行い、利用者増加を目指す。今後も、ホームページを利用し、施設予約状況だけでなく、施設的环境や利用方法を発信し、利便性の向上を目指していく。引き続き、より浸透して行くよう働きかけたい。より一層、事業活動を充実させ、地域住民の利用満足度の向上、コミュニティ活動の拠点となるよう目指したい。今は、新型コロナウイルス感染症の終息を待たざるを得ない状況と考えている。</p> <p>なお、施設利用者の利便性のより向上を図るため、アンケートボックスを設置し利用者の声を集約、今後の運営に生かしたい。</p>		
	施設所管課	<p>年間を通じ、新型コロナウイルス感染拡大により難しい状況の中、適切に施設の維持管理を行っていた。</p> <p>今後も地域のコミュニティ活動の拠点として、更なる施設利用の向上を目指して取り組んでいただきたい。</p>		

※評価区分

①評価基準	<p>A（優良）：協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。</p> <p>B（良好）：協定書、仕様書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。</p> <p>C（課題含）：協定書、仕様書等を遵守しているが、内容の一部に課題がある。</p> <p>D（要改善）：協定書、仕様書等を遵守しておらず、改善の必要な内容である。</p>
-------	---

 ②【総括】 	<p>A (優良) : 評価基準がすべて B 以上であり、かつ A が過半数以上である。</p> <p>B (良好) : 評価基準がすべて C 以上であり、かつ B 以上が 8 割以上である (上記以外)。</p> <p>C (課題含) : 評価基準がすべて C 以上である (上記以外)。</p> <p>D (要改善) : 評価基準に D が含まれている。</p>
 ③総合評価	<p>A (優良) : 【総括】 がすべて B 以上であり、かつ A が 2 つ以上である。</p> <p>B (良好) : 【総括】 がすべて B 以上である (上記以外)。</p> <p>C (課題含) : 【総括】 がすべて C 以上である (上記以外)。</p> <p>D (要改善) : 【総括】 に D が含まれている。</p>